

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和61年11月11日

第33報

植物プランクトン

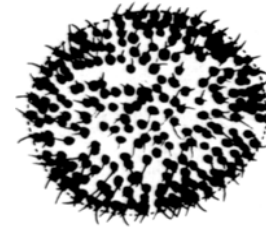
(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Aphanothece clathrata*</i>	20		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	240	◎	
(珪) <i>Melosira granulata</i>	40		
(珪) <i>Synedra acus</i>	20		
(渦) <i>Gymnodinium sp.</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas erosa</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	20		
(緑) <i>Elakatothrix gelatinosa</i>	40		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	200	○	
(緑) <i>Mougeotia sp.</i>	40		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	120		○
(緑) <i>Closterium sp.</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	100		◎
(緑) <i>Staurastrum sp.</i>	40		
(藍) 藍藻綱	20	2.1	0.2
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	240	25.5	0.9
(珪) 珪藻綱	60	6.4	1.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	2.1	0.4
(褐) 褐色鞭毛藻綱	40	4.3	1.0
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	560	59.6	95.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	940	総体積 (μm^3)	6.55E+06
種類数	14		

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	240

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Pediastrum biwae</i>	200

植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻綱

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Pediastrum biwae
(ビワクンショウモ)
緑藻綱

16, 32, 64細胞からなる群体を形成する。各細胞は1本の角状突起を持ち、突起同士が対をなすのが特徴である。琵琶湖の固有種とされ、ビワクンショウモと呼ばれている。

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし * 印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位: %)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。